会報 JAISA ジャイサ
2016 冬号
第45号

今号のTOPICS

■ 2016年新春賀詞交歓会を開催
■ 自動認識技術者資格認定登録制度のご紹介
■ セミナー開催のご報告、規格説明会開催のご案内
■ 展示会スケジュールのご案内
■ 事務局だより

2016年新春賀詞交歓会を開催

当協会では、平成28年1月14日(木)、スクワール麹町において、新春賀詞交歓会を開催した。
ご来賓関係省庁、会員企業、協会理事・監事、各関連団体、報道・出版などから前年を上回る143名の方々が出席された。

主催者の挨拶：代表理事会長　伊沢 太郎

2016年の新春賀詞交歓会をスクワール麹町にて、午後5時より開催した。

始めに主催者を代表して、代表理事会長の伊沢太郎が登壇、「このように賀詞交歓会を行えるのはひとえに皆様のご支援のおかげと感謝の意を示し、今年はTPP基本合意、FTAの推進でモノがグローバルに大量に動くようになる。そこで重要になるのが自動認識技術であり、我々の業界はIoTの一翼も担っていく。また、新たな技術が開発されているが、新しい技術だけでなく、既存技術との融合がポイントになってくる。会員、関係団体の皆様と一緒に新しい市場を作っていき、激動の時代に必要な業界でありたい!」と今年の自動認識業界に対する抱負を述べて挨拶とした。

ご来賓の挨拶：経済産業省　製造産業局産業機械課　課長　佐脇 紀代志 様

続いて、ご来賓を代表して経済産業省 製造産業局産業機械課 課長 佐脇 紀代志様より「今年の経済産業省の施策の一つとしてロボット推進がある。ロボットはハードだけでなく、ハードとITが融合して出来るものであり、自動認識技術も重要な要素である。経済産業省として、ロボット革命協議会等の開催により、各団体や企業がロボット開発に参画できる場づくりを行っているので是非手を挙げてほしいし支援を行う。自動認識業界の各社も是非参画し、旬な業界として羽ばたくようになって欲しい」とのご挨拶を賜った。

その後、代表理事副会長の春山 安成による乾杯の発声で新春賀詞交歓会が開演した。

ご出席社は、各々の情報交換や歓談を楽しんだ。本年の賀詞交歓会には、ご来賓の関係省庁、会員企業、協会理事・監事、各関係団体、報道・出版等合わせて143名様が出席され、前年を上回る盛大な賀詞交歓会となった。

宴もたけなわのころ、副会長専務理事の西田 浩一が登壇し一本締めで中締めの音頭をとった。

その後も新春賀詞交歓会は続き、午後6時15分に散会となった。

本年の賀詞交歓会の司会は事務局の稲垣　賢が務めた。

※ご来賓関係省庁	4名様
※会員企業	76名様（37社）
※理事・監事	14名様
※関連団体	23名様（9団体）
※報道・出版	14名様（5社）
※その他関係者	12名

乾杯：代表理事副会長　春山 安成

中締め：副会長専務理事　西田 浩一

賀詞交歓会の模様

自動認識技術者
資格認定登録制度のご紹介

～社会インフラとして様々な分野で活躍し、今後も更なる発展が期待されている「自動認識技術」の資格試験～

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

目　的

自動認識技術やシステムの導入・改善等の技術的ニーズに的確かつ迅速な対処ができるよう、エンジニアリング業務・システム業務に従事する自動認識技術者の育成・増加のため、当協会が資格認定登録を行うものです。

資格の種類

■基本技術者資格

新入社員、中堅社員、学生等、自動認識技術に関する基本的な知識の習得を目指す方。

■専門技術者資格（RFID専門技術者資格・バーコード専門技術者資格）

自動認識基本技術者として当協会に認定登録されており、より専門的な知識の習得を目指す方。

資格取得者の認定

資格取得者であることを証明するものとして、当協会が登録証（カード）および、登録証書（賞状）を発行します。また、ご希望の方には当協会のWebサイトで氏名を公表しております。

名刺に資格名と認定登録番号を表記して、自動認識技術に関する知識を有する資格保持者であることをPRするなどの活用方法もございます。

自動認識技術者資格認定試験の実施

■基本技術者資格

2日間の講習及び試験（受験のみも可）
平成28年度実施予定：東京会場　7月、10月
：地方開催　検討中

■RFID専門技術者資格

3日間の講習及び試験
平成28年度実施予定：12月（講習、試験）

■バーコード専門技術者資格

平成28年度実施予定：検討中

受講・受験料

■基本技術者資格

JAISA会員	受講・受験	30,000円
JAISA非会員	受講・受験	50,000円
学　生		30,000円
受験のみ		10,000円

■RFID専門技術者資格

JAISA会員	40,000円
JAISA非会員	60,000円
受験のみ（条件あり）	20,000円

※受講・受験料は平成27年度のもので改訂の可能性がありますので最新情報をご確認下さい。

テキストの紹介

●お問い合わせ●

一般社団法人 日本自動認識システム協会
資格試験事務局
電　話：03−5825−6651
E-mail：license@jaisa.or.jp

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。
URL：http://www.jaisa.jp/license/index.html

セミナー開催のご報告

「医療用医薬品新バーコード対応セミナー（第2回）」を医療自動認識プロジェクト 主催で開催。

開催日時：1月22（金） 13：00～17：00
場　　所：JAISA会議室
参加者数：23名、プロジェクトメンバー　リーダ企業　5社

医療自動認識プロジェクトは昨年7月より施行された医療用医薬品の新バーコード表示に対し、「医療用医薬品新バーコード対応リーダ一覧」を発行したが、今回、同書が改訂され、新バーコード表示から半年経過し利用が進んできたことから第2回のセミナーを開催した。
新バーコードの利用が進むに伴い発生が予測されるトラブルの解決や、運用事例を知ることで新バーコードの利活用についての理解を深めた。
また、メンバーのリーダ企業による信頼性の高いバーコードリーダの実機説明、デモが行われた。

- バーコードの基礎知識　（医療自動認識プロジェクトより）
- 調剤薬局でのGS 1データバー運用事例　（株式会社クカメディカル様）
- リーダ取扱い企業の製品紹介

初めての試みとして困りごと相談会の時間を設けたが、ユーザー企業より各メーカーに対して、具体的な相談が活発に行われた。

規格説明会開催のご案内

サプライチェーン用RFID規格「JIS Z 0664」規格説明会を開催

開催日時：3月4日（金） 13：30～16：30
場　　所：一般財団法人 日本規格協会 セミナールームA
定　　員：80名（事前申し込み必要、有料）

一般財団法人 日本規格協会主催、JAISA共催で上記説明会を開催します。
この規格がサプライチェーンへ普及することにより、輸送途上でのトレーサビリティ確保によるサプライチェーンの効率化、および食料品・工業製品の安全性の向上が図られることが期待されます。

本説明会では、制定の経緯、関連国際規格及びJISの動向、規格の規定部分・付属書・解説部分について、JIS原案作成委員会分科会の中核メンバーをお招きし、分かりやすくご説明いただきます。
皆様の情報収集の機会として、是非、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

詳細、申し込み要項はJAISAウェブサイトをご覧ください。
JAISA会員の企業は参加料の割引があります。

平成28年の展示会予定

AUTOID & COMMUNICATION EXPO

第13回 自動認識総合展

2016.2.18 THU-19 FRI 10:00-17:00

マイドームおおさか 1F展示場

大阪

来場事前登録、セミナー申込受付中

主　　催：一般社団法人日本自動認識システム協会
後　　援：経済産業省近畿経済産業局／大阪府／大阪市／大阪商工会議所
入 場 料：無料（登録制）
併催事業：BT Spice 自動認識セミナー 大阪

AUTOID & COMMUNICATION EXPO

第18回 自動認識総合展

2016.9.14 WED-16 FRI 10:00-17:00

東京ビッグサイト

ゾーン展示 モバイル&ウェアラブルゾーン
画像認識ゾーン
センサネットワークゾーン

まもなく出展募集を開始

主　　催：一般社団法人日本自動認識システム協会
後　　援：総務省／外務省／経済産業省（以上予定）
入 場 料：1,000円（事前登録者・招待券持参者は無料）
併催事業：BT Spice 自動認識セミナー

同時期開催展示会 国際物流総合展2016

お問い合せ （株）シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
TEL. 03-5297-8855 FAX. 03-5294-0909 E-mail：info@autoid-expo.com

www.autoid-expo.com 自動認識総合展 検索

事務局だより

新年あけましておめでとうございます。本年も当協会をよろしくお願い申しあげます。

申年は株式でいうと「動く、暴れる」年になるとのことで、実際、年明けから大幅に下落して早速、例え通りになったことに驚いております。

暦の申の字は「呻く（うめく）」という意味であり、果実が成熟していって、固まっていく状態を表すそうです。完熟までに達せず、形がはっきりして固まっていく成長段階です。

つまり、完熟に向けて形作られていく段階であり、最も大事な段階ではないでしょうか?

IoTやロボット、農業ITなどが成長段階であり完熟に向けての最終形を見極める年かもしれません。

当協会もこれらの分野に役立つように会員の皆様とともに申年を進んでいきたいと思っております。

生活、製造、流通、販売に必須な自動認識技術をさらに普及させるために、今年も当協会事業活動にご支援の程　宜しくお願い申し上げます。

（事務局：高田義三）

会報 JAISA　発行所：一般社団法人 日本自動認識システム協会　発行人：副会長・専務理事　西田浩一
事務局　〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階　TEL:03-5825-6651　FAX:03-5825-6653　URL:http://www.jaisa.or.jp